学力向上を図るための全体計画

練馬区立光が丘第一中学校(様式1)

東京都教育目標

- 互いの人格を尊重し思いやりと規範意 識のある人間
- 社会の一員として社会に貢献しようと する人間
- ・自ら学び考え行動する個性と創造力豊 かな人間

練馬区教育目標

教育基本法の精神にのっとり人間尊 重の精神を基調とし学校・家庭・地域 社会との緊密な連携のもとに、心身と もに健康で知性と感性に富み、人間性 豊かな子供の育成を図る。

学校教育目標

- ・自主的に学び、考え、実行する人
- ・心豊かで、ともに助け合う人
- ・健康で、勤労を愛する人

期待される生徒像

- ・意欲的に学習に取り組む生徒
- ・自ら考え、判断できる生徒
- ・努力して助け合う生徒
- ・望ましい勤労観を持った生徒

学校経営方針

一人一人の生徒が自らの目標や課題に挑戦して、 自らを成長させていくことを支援する学校を目指す。

◎基礎基本の学習内容の定着

- ・学習指導要領の適切な実施と授業改善
- ・一人一人の生徒に応じた学習指導(意欲を引き出す)
- ・効果的な学習(少人数・習熟度別指導、TT指導によるきめ細かな学習指導)
- ・教員の指導力向上(義務教育9年間を見通した小中一貫教育の研究)

各教科の指導の重点

- ○基礎・基本の定着
- 一人一人の生徒に応じ た学習指導(少人数授 業・TT指導)
- ・分かる授業の工夫
- ・指導方法の工夫、改善
- ・授業の振り返り
- ○学習指導の充実
 - 学習意欲向上への指導
 - ・主体的な学び
 - 学習方法の充実 (対話的学び)

総合的な学習の時間

自分自身を的確に捉え 自己の生き方を考え、より よい方向に改善できる能 力を育む

本校における確かな学力

◎豊かな人間性や社会性

- ・自らを律しつつ、他人と共に協調し、他人 を思いやる心や感動する心の育成
- ・豊かな言語感覚の育成
- ・生きて働くコミュニケーション能力の育成
- ・国際社会に生きる公民的資質の育成

◎学ぶ力・生きる力

- 基礎・基本の徹底
- ・知識や技能に加え、学ぶ意欲の重視 ・自ら学び、考える力の育成
- ・主体的な判断と問題解決能力の育成

◎家庭学習の定着

- ・学習習慣の確立に向けた家庭との連携
- ・健康の保持増進の育成と体力の向上
- ・[食]についての正しい認識と食生活の改善

道徳教育の指導の重点

- 人権尊重の精神に立ち、自他の 生命を尊重する心を育成する。
- ・生徒の自立心や自律性を育成 し、道徳的実践力を高める。

特別活動の指導の重点

- ○学級活動をとおして、望ましい 人間関係を形成し、よりよい学 校生活にしようとする実践的 態度を育てる。
- ○生徒会活動を充実させ、生徒一 人一人が、自主的・自律的に行 動する態度を育てる。
- ○委員会活動や学級活動等をと おして「食育」の観点から望ま しい食習慣を身に付けていく 態度を育てる。

進路指導の指導の重点

- 全校体制での指導の確立。
- ・3年間を見通した計画的・継続的な進路指導の推進。
- ・進路情報の積極的な提供により情報活用能力を高め、 主体的な自己実現を図る。

生活指導の指導の重点

- 基本的生活習慣の徹底と責任ある行動の育成
- ・相互に理解し協力し合う人間関係の構築
- ・自らの生活を見つめ直し改善する態度の育成
- 特別支援を必要とする生徒への指導法と対応を工夫

本校の授業改善に向けた視点

・一人一人の生徒に応じた 学習指導(英語での習熟 度別少人数授業、数学学 力向上支援講師の活用)

指導内容、指導方法の工夫

- ・分かる授業の実践
- 補充教室
- ・次期学習指導要領が目指 す授業改善

教育課程編成上の工夫

- ・学習指導要領の着実な 実施
- ・授業時数の確保
- · 年間指導計画、評価計 画の早期立案と公開

小中一貫教育

- ・9年間を見通した小中-貫研修の推進と課題改善 カリキュラムの活用
- ・学習習慣を定着させる指 導法の研修

校内研修

・確かな学力・豊かな心を 育む指導の充実

評価活動の工夫

- ・教科部会による組織的評 価改善
- ・自己評価による主体的な 学びの継続
- ・評価方法の公開
- 授業アンケートを生かし た授業改善
- 学校評議委員会における 評価改善

家庭や地域との連携の工夫

- 年間指導計画、評価計画の保護 者への公開
- ・小学校との授業参観交流や指導 方法の連携
- 学校公開、授業参観
- 地域講師の活用
- 家庭学習習慣の確立

授業改善策の検証方法

- ・授業アンケートを実施し、各教科部会や分掌部会で組織的に授業改善策を検証する。 ・校内研修会において、「主体的に学び活動する児童・生徒を育成する小中一貫教育~9年間の見通しを立てた基礎 基本の学習と心の交流活動を通して~」のもと小中の円滑な接続を図る上での9年間の見通しを立てた効果的な指 導方法を検証する。